

ダムの治水効果（平成25年7月22日～23日 加治川治水ダム・内の倉ダム）

7月22日の昼過ぎから降り出した雨は23日の朝にかけて非常に激しい雨となり、ダム地点では20～30mm程度の小雨であったが2地点の山岳雨量観測所では累計130～190mmを超える雨量を観測した。この為、加治川治水ダム及び内の倉ダムでは洪水となり放流量を抑えて洪水調節を行い、ダム下流の河川に流れる水量を軽減するようにダム操作を行いました。それにより、下流の小松水位局付近では、洪水調節により最高（ピーク）水位を1m22cm下げることができました。



ダム周辺の
雨雲の状況



平常時のダム湖の様子



洪水時のダム湖の様子



加治川治水ダム

